



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

October 17, 2006, No. 200

「パラレル・ニッポン 現代日本建築展 1996-2006」関連シンポジウム

『ポストバブルの建築シーン』のご案内

ジャパンファウンデーションは、10月21日より東京都写真美術館で開催される「パラレル・ニッポン 現代日本建築展 1996-2006」の関連企画として、以下のシンポジウムを開催します。

開催日時： 2006年11月9日(木) 18:30~21:00

パネリスト(予定)： 三宅理一(慶応義塾大学教授、司会)、三浦展(消費社会研究者)、金村修(写真家)、藤森照信(東京大学教授、建築史家・建築家)、ヨコミゾマコト(建築家)、米山勇(江戸東京博物館助教授、建築史家)ほか

概要： 「パラレル・ニッポン 現代日本建築展1996-2006」では、いわゆるバブル期からポストバブル期の日本の建築作品を112点紹介します。この展覧会の関連事業である本シンポジウムでは、1996年から2006年にかけての日本の都市や建築を取り囲む社会状況を社会学、写真家、建築家などの様々な立場から語っていただきます。社会、経済、政治状況の変動の時代に、建築あるいは都市の概念がどのように変貌を遂げてきたのか、また建築家がそれにどのように対応してきたのか、「ポストバブルの建築シーン」が、今、明らかになります。

開催場所：国際交流基金(ジャパンファウンデーション)国際会議場
東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル20階

参加方法：参加無料。参加を希望される方は、お名前、住所、連絡のつく電話番号および「ポストバブルの建築シーンシンポジウム参加希望」を明記の上、FAXを国際交流基金芸術交流部造形美術課 Fax:03-5562 3500 藤田・尾形宛てにお送りください。参加は、先着200名様までとさせていただきます。200名を超えるお申し込みがあった場合のみ、当方よりご連絡をさせていただきます。なお、参加当日は、アーク森ビル1階受付にて入館手続きをお願いいたします。

【お問い合わせ】

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)

芸術交流部 造形美術課 担当：岡部

TEL:03-5562 3529 FAX:03 5562 3500

詳細はこちら：http://www.jpf.go.jp/j/culture_j/news/0609/09-04.html

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒107-6021 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル21階
Tel:03-5562-3538 Fax:03-5562-3534